

## 保険者努力支援制度について

### 岐阜県国保運営方針 第5章 抜粋

- ・国民健康保険制度を将来にわたって安定的に運営するとともに、市町村間の医療費水準の格差について平準化を進めるためには、県及び市町村が一体となって医療費の適正化に取り組むことが重要です。そこで、平成32年度までに、保険者努力支援交付金「県分」のすべての評価指標が全国平均並み以上になることを目指して取り組んでいきます。

### 1 制度の概要

平成30年度からの国保制度改正の目玉の一つとして、保険者としての努力を行う都道府県や市町村に対し国が交付金を交付するインセンティブ制度として創設されたもので、医療費適正化の取組や保険料収納率など国保固有の構造問題への対応等を通じて、保険者機能を発揮し、国保の財政基盤を強化するもの。

国の予算規模は、県分として500億円程度、市町村分として500億円程度、併せて1,000億円規模であり、31年度も同規模で実施することとされている。

### 2 県・市町村の評価結果

- 平成30年度評価指標（29年度採点分）の県分及び県内市町村平均獲得点数の全国順位は、ともに39位と低迷。
- 平成30年度に、県と国保連合会が協力して市町村向け研修会を実施するとともに、平成31年度評価指標（30年度採点分）の申請時に、市町村の提出書類のチェック及びアドバイスをを行うなどの支援を強化。これに伴い、30年度採点分の市町村の平均得点率が大きく向上。
- 県分についても、「保険者協議会への積極的関与」等、取組みを強化し、30年度採点分の県分の得点率を引き上げた。

＜県分獲得点＞

採点年度	得点 ①	満点 ②	得点率 ①／②
H29年度	114	210	54.3%
H30年度	158	255	62.0%
差	44	45	7.7%

＜県内市町村平均獲得点＞

採点年度	平均得点 ①	満点 ②	得点率 ①／②
H29年度	350.88	790	44.4%
H30年度	530.33	880	60.3%
差	179.45	90	15.9%

### 3 県・市町村の獲得金額

H30年度 14億1520万円（内 県分:6億4905万円、市町村分:7億6615万円）

H31年度 15億5994万円（内 県分:7億1929万円、市町村分:8億4065万円）

増加額 1億4474万円（内 県分: 7024万円、市町村分: 7450万円）

### 4 課題

県分、市町村分の共通する評価指標である特定健康診査・特定保健指導実施率や後発医薬品使用割合など、過去の実績数値に基づき採点される評価指標の中には、全国平均下回り更なる取組が求められるものがあり、こうした評価指標に対し、県を挙げて取り組む必要がある。

今後、国民健康保険連携会議等で検討していくほか、保険者協議会において各医療保険者が課題や方向性を共有しながら取組みを進めていく。